

松尾湿原の概要

宝塚市北部の西谷地区、宝塚市立宝塚自然の家敷地内にある湿原で、宝塚市の天然記念物に指定されており、2011年には兵庫県の北摂里山博物館の一つにも指定されました。

松尾湿原は、池のように水がたまり草が茂っている状態のものではなく、粘土質で栄養分の殆ど無い地表を湧水が流れている湧水(浸水)湿原で、中間湿原に分類されています。絶滅が危惧されているサギソウ、オオミズゴケ、ムラサキミミカキグサなどの貴重な植物が生育しています。

2012年国内で一番小さなトンボであるハッチョウトンボを36年ぶりに確認しました。
(1978年3月20日宝塚市天然記念物指定 面積 178㎡
2012年5月拡張後湿原面積 261㎡)

湿原の保全活動

湿原は自然遷移して草原化し、湿原特有の植物は絶滅していきます。そこで湿原の遷移を食い止め維持していく為に保全が必要になります。

宝塚エコネットは、2005年より貧栄養分の水質と日照の確保のために湿原と湿原周辺の常緑樹の伐採・間伐・草刈・落葉掻きを行っています。また、植生調査・植生回復・植物観察などの活動も行っています。

湿原に見られる植物

アブラガヤ・アリノトウグサ・ウメバチソウ・オオミズゴケ・オニスゲ・カキラン・キセルアザミ・コイヌノハナヒゲ・コマツカサススキ・サワギキョウ・サワヒヨドリ・サギソウ・シロイヌノヒゲ・チゴザサ・ヌマガヤ・ノハナショウブ・ヒメアギスミレ・ヒメシロネ・ミズギボウシ・ムラサキミミカキグサ・モウセンゴケ・ヤマイなど湿原植物を確認しています。

(2018年)

交通のご案内

松尾湿原(宝塚市立宝塚自然の家内、日曜・祝日のみ開所)
10:00~17:00)

住所；宝塚市大原野字松尾1

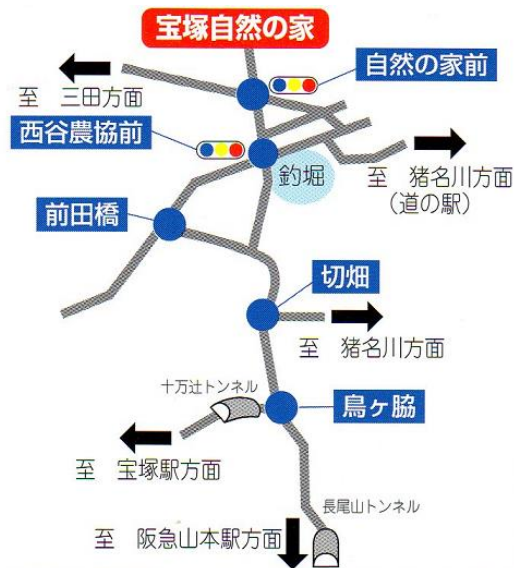
連絡先；宝塚市教育委員会社会教育課
(TEL0797-77-2029)

鉄道・バス

- ◎阪急宝塚駅 阪急田園バス「波豆」行き
- ◎JR 武田尾駅 阪急田園バス「波豆」行き
- ◎JR 三田駅 神姫バス「東部」行き
→「宝塚自然の家前」下車北方へ徒歩 400m

車

- ◎R176 号線歌劇場前交差点から北へ 18km
- ◎阪急山本駅前交差点から北へ 14 km



宝塚エコネット(TEN)

〒665-0867 宝塚市売布東の町 12-7 ぷらざこむ1内
TEL0797-86-5001 FAX0797-83-2425

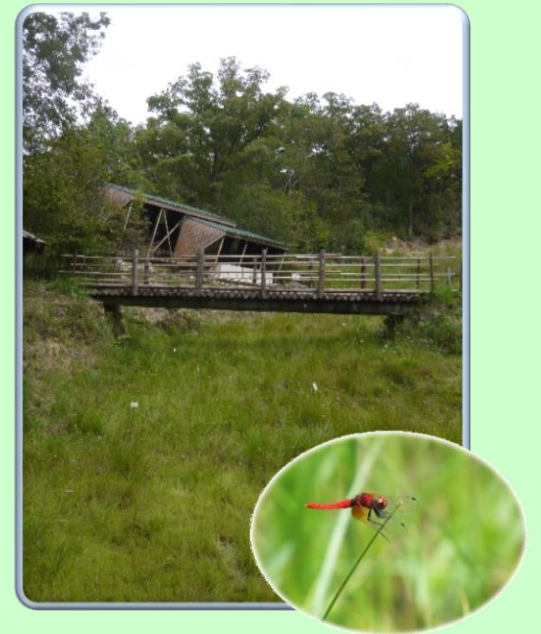
宝塚エコネット

検索

宝塚市立 宝塚自然の家

宝塚市指定天然記念物

松尾湿原



環境ボランティアグループ

宝塚エコネット

私達の松尾湿原での活動は「北摂里山魅力づくり応援事業」によって支えられています